

【子ども虐待防止】“こどもまんなか社会”の実現を目指して さくらさくプラスがオレンジリボン支援企業に登録

NEWS | 2023年4月3日

東京を中心に認可保育所運営をはじめとする、子ども・子育て支援事業を展開する株式会社さくらさくプラス（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：西尾 義隆、証券コード：7097）は、特定非営利活動法人児童虐待防止全国ネットワークの行う「子ども虐待防止 オレンジリボン運動」の支援企業に登録されたことをお知らせいたします。

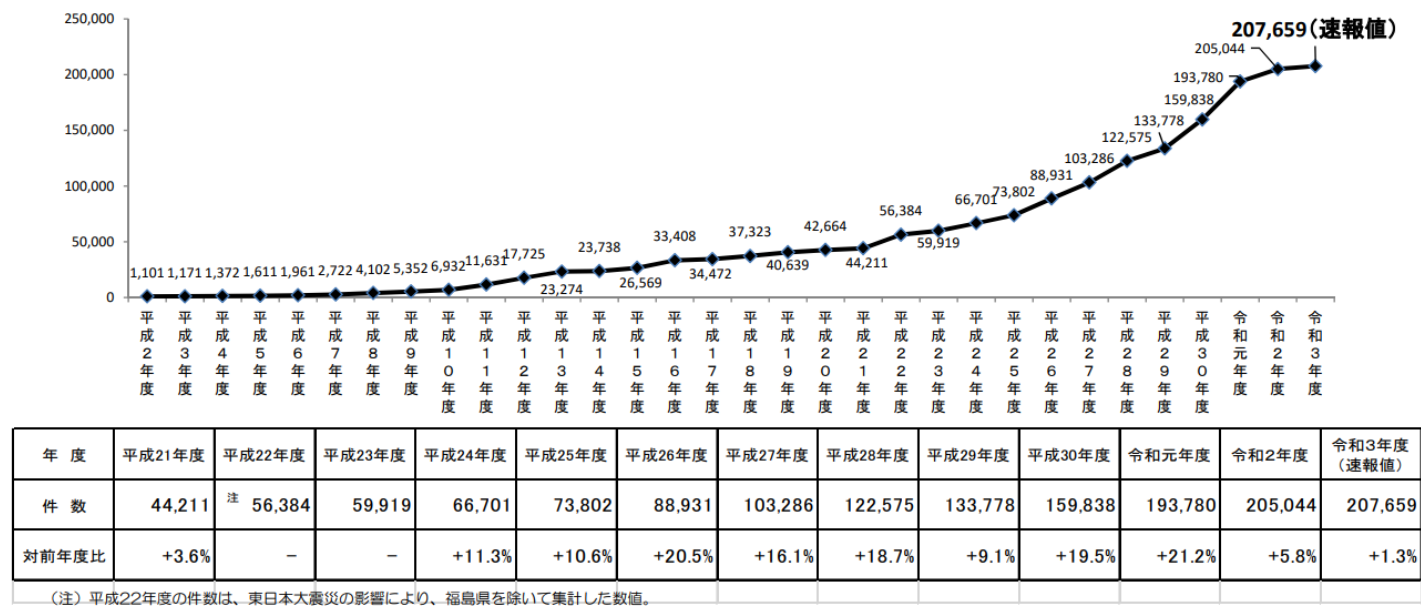


令和5年4月1日より設置されたこども家庭庁は、常に子どもの最善の利益を第一に考える「こどもまん中社会」の実現を掲げています。オレンジリボン活動の支援企業となったことで、この運動を支援・推進し、子どもの虐待防止および、子どもをより産み育てやすく、全ての子どもが幸せな環境のもと育つような「こどもまん中社会」づくりを行ってまいります。

■ 虐待の現状

少子化の進む社会であるにもかかわらず、児童相談所への虐待相談対応件数は過去10年に遡り毎年増加傾向にあります。（※1）子どもの虐待が起こる要因はひとつではないことが多く、その背景には家族間のストレスや、経済的な問題、育児不安など様々な要因が重なり引き起こされると言われています。虐待をする親自身も悩み、支援を必要としていることが多く、子どもだけでなく保護者に対する支援も重要です。

2. 児童虐待相談対応件数の推移



※ 1 厚生労働省 令和3年度 児童相談所での児童虐待相談対応件数（速報値）

また、昨年度は、本来子どもの安心・安全が最も配慮されるべきある保育所等の施設内での虐待等の不適切な保育が全国で相次いで発生。厚生労働省は、保育環境を含め様々な要因によりどこの現場でも起こりうるという注意喚起と共に、令和4年12月末より全国の自治体や保育所に向けての実態調査を行いました。

■ 保育所としてできること

厚生労働省が発表する、『児童虐待の防止に関する法律（以下「防止法」）』には、学校や児童福祉施設などの団体は児童虐待を発見しやすい立場にあることを自覚し、児童虐待の早期発見に努めなければならない、という旨の記載がとあります。また『児童及び保護者に対して、児童虐待の防止のための教育又は啓発に努めなければならない』ともあるように、保育所では、日々接する子どもたちだけでなく、保護者のサポートをすることも責務とされています。

『虐待』の起因の中には、保護者が子育てに悩みながらも相談する相手が見つからず、一人で悩み続けた結果虐待に至ってしまったという悲しいケースも多く見られます。保育所は保護者に寄り添い、悩みを共有し解決へ向かうためのパートナーであるべきと考えます。保育所を利用している家庭に限らず、地域の子育て中の全ての家庭にその役割を知らせることも重要です。

■ 子ども・子育て支援に携わる企業の責務として

当社グループ運営保育所「さくらさくみらい」では、昨年の度重なる虐待等不適切保育の報道を受け、従前の対応に加え、改めて全ての園で『人権擁護についてのセルフチェックリスト』（※2）を用いての自身の保育の振り返りを行いました。更に、当年度はこれまでの研修に加え新たな子どもの人権や虐待防止についての研修を園の職員をはじめとする全グループ従業員へ向けて実施予定です。

保育所内での虐待を発生させないことを大前提に、より質の高い保育の提供と、保護者の支援を積極的に行ってまいります。

また、従業員教育のみならず、お客様や地域の皆様、そしてすべてのステークホルダーの方へ、子どもや子育てについての情報を発信し、虐待防止への理解を深めるための活動をいたします。これらの想い、活動を業界全体に浸透させることも子ども・子育て支援に携わる企業の責務と考えております。

※2 全国保育士会『保育所・認定こども園等における人権擁護のためのセルフチェックリスト ～「子どもを尊重する保育」のために～』

■ オレンジリボン運動とは

「オレンジリボン運動」は、子ども虐待防止のシンボルマークとしてオレンジリボンを広めることで、子ども虐待をなくすことを呼びかける市民運動です。

オレンジリボン運動を通して子どもの虐待の現状を伝え、多くの方に子ども虐待の問題に関心を持っていただき、市民のネットワークにより、虐待のない社会を築くことを目指しています。



■ さくらさくプラス会社概要

当社はより子育てのしやすい社会を目指し、「子ども・子育て支援事業」を数多く展開しています。

また、子会社であるさくらさくみらいでは「子ども・保護者・職員すべての人たちの笑顔が続くサイクルを」という理念のもと関東を中心に88の保育園を運営しています。

会社名：株式会社 さくらさくプラス（証券コード7097）

代表者：代表取締役社長 西尾 義隆

設立：2017年8月

資本金：574,565,430円（2022年7月末）

本社所在地：東京都千代田区有楽町1丁目2番2号 東宝日比谷ビル

企業URL：<https://www.sakurasakuplus.jp/>



当社グループは、子会社の株式会社さくらさくみらいが運営する保育園「さくらさくみらい」を中軸に子ども・子育て事業を展開しています。「さくらさく」という言葉から連想される、子どもたちの成長が花開くよろこびやうれしさをともに、親、子、園の三者が笑顔に包まれた中で共有できる姿を実現することが最も重要と考え、事業に取り組んでいます。